



平成 22 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社ソルクシーズ
代表者名 代表取締役社長 長尾 章
(J A S D A Q ・ コード 4 2 8 4)
問合せ先
執行役員 経営企画室長 石田 穂積
電話 0 3 - 6 7 2 2 - 5 0 2 0

浙大網新科技股份有限公司との業務資本提携に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 3 月 24 日開催の取締役会において、セツダイモウシン カ ギ グーフェンユウゲンコウ シ浙大網新科技股份有限公司(中国浙江省 以下「網新科技」という。)との間で、業務資本提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 業務資本提携の理由

当社は、金融業界向けを中心としたシステム開発を主業務とし、金融、通信、官公庁など各業界に対し、専門的な業務ノウハウを活かしたサービスを提供しているほか、専門性の高いソリューションを携えたストック型ビジネスの育成にも力を入れております。システムの受託開発の分野においては、世界的な景気悪化を背景に、エンドユーザーのシステム投資予算は縮小傾向にあり、システム開発の工程の一部を開発コストの低い中国等へ発注するオフショア開発が増加しつつあります。

当社としても、信頼の出来る開発体制を維持しつつコスト削減を図るという顧客の期待に沿うためには、相応の規模と実績を持つオフショアパートナーの確保が重要であり、国内優良顧客の維持・拡大を図る上でも必要であると考えておりました。また、当社のストック型ビジネスの発展に向けて、より広く成長性の高い市場でのソリューション展開について検討を進めておりました。

網新科技は、浙江大学系列の網新グループにおいて IT 事業を担当し、中国ソフトウェア企業として第 5 位、中国アウトソーシング企業として第 2 位にランクされる企業であり、中国国内の IT 市場とオフショア開発などのアウトソーシングサービス市場の両面で豊富な実績を持っています。中国国内市場向けとしては、中国政府、金融、通信、電力などを主な領域とし、国家レベルの IT 基幹プラットフォームのソリューションを提供しています。アウトソーシングサービス市場においては、金融、証券、製造、物流を主な領域とし、日本のみならずアメリカの大手金融機関へも専用施設によるアウトソーシングサービスを提供しているなど、その高い品質には世界的に定評があります。網新科技は、日本からのオ

フショア開発の更なる拡大と、IT化の進んだ日本の技術・製品の中国への導入・提供を図っており、そのため特に金融関係の上流工程に強い日本のITパートナーの確保に努めてきました。

今般、両社のニーズが合致し、同社との間で広範な分野で業務提携を行うことで合意したものです。また、業務提携の効果を確実にするため、同社に対し、当社自己株式 671,000株（当社発行済株式数の 5.0%）を第三者割当により処分（本日付「第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」を参照ください。）し、更に、将来的に持株比率を 10%程度まで引き上げることにつき協議していく予定です。

同社との業務資本提携により、オフショア開発体制が充実し、日本国内の顧客に対して競争力ある価格でのサービス提供が可能になる外、同社は中国国内において、外資大手銀行をはじめとする金融機関や、情報通信、交通インフラ等、幅広い産業に精通している大手ソフトウェア企業であり、両社の人材交流を通して開発ノウハウを共有することで、コストばかりでなく当社の開発力向上も図れるものと考えております。

さらに、当社が育成に力を入れているストック型ビジネスに関しても、急速にIT化が進む中国マーケットへの展開が望めると考えており、同社の協力の下、これを推し進めたいと考えています。

2. 業務資本提携の内容

(1) 業務提携の内容

次のような業務提携を行うものとし、その詳細は両社が協議して定めることとしております。

- ①日本国内企業向けに行うソフトウェア開発事業における営業面、業務面での協力
- ②中国における日系企業向けに行うシステムの受託開発またはアウトソーシングサービスに対する営業面、業務面での協力
- ③当社グループの有するパッケージソフトウェアなどの製品の中国における販売に対する営業面、業務面での協力
- ④日本のパッケージソフトウェアなどの製品の紹介及び販売に対する営業面、業務面での協力

(2) 新たに割当てする株式の数および発行済株式数に対する割合

- ・ 割当株式数 671,000 株
- ・ 発行済株式数に対する割合 5.00%

（本日付の「第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」を参照ください。）

3. 浙大網新科技股份有限公司の概要

(平成 21 年 10 月 31 日現在)

① 商 号	浙大網新科技股份有限公司 (上海証券取引所 コード : 600797)		
② 本店所在地	浙江省杭州天目山路 226 号		
③ 代 表 者	董事長 陳 純		
④ 事 業 内 容	情報サービス業		
⑤ 資 本 金 の 額	813,043 千元 (10,585 百万円)		
⑥ 設 立 年 月 日	1994 年 1 月 8 日		
⑦ 発 行 済 株 式 数	813,043,495 株 (2009 年 9 月 30 日)		
⑧ 事 業 年 度 の 末 日	12 月 31 日		
⑨ 従 業 員 数	4,105 人(2008 年 12 月末時点)		
⑩ 主 要 取 引 先	中国電信、中国移动、国家商務部、中国人民銀行、国家電力など		
⑪ 主 要 取 引 銀 行	中国輸出入銀行、中国銀行、中国民生銀行、上海浦東發展銀行		
⑫ 大株主及び持株比率	浙江浙大網新集团有限公司 16.63%		
⑬ 当 社 と の 関 係 等	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
⑭ 最近 3 年間の経営成績及び財政状態	(単位 : 百万円)		
	2006/12 期	2007/12 期	2008/12 期
純 資 産	17,193	20,011	20,243
総 資 産	53,116	54,873	57,157
売 上 高	64,080	70,921	68,351
営 業 利 益	1,034	2,191	905
当 期 純 利 益	1,598	1,983	931

注 : 為替レートは、13.02 円/元(2 月末)で換算

4. 日程

取 締 役 会 決 議 平成 22 年 3 月 24 日 (水)

業 務 資 本 提 携 契 約 締 結 平成 22 年 3 月 24 日 (水)

ク ロ ー ジ ン グ 日 平成 22 年 5 月 31 日 (月) 一注

注 : 処分先の浙大網新科技股份有限公司が在中国企業であり、対日投資にかかる審査手続きが最大 2 ヶ月間程度必要であるため。

5. 今後の見通し

本件提携により、3年後のオフショア発注額を当社グループのSI/受託開発業務の連結売上上の10%以上とすることを目標としておりますが、業務提携の具体的な内容及び進め方につきましては、提携先と今後協議する予定になっており、今後の業績に与える影響が判明し次第、お知らせいたします。

以上